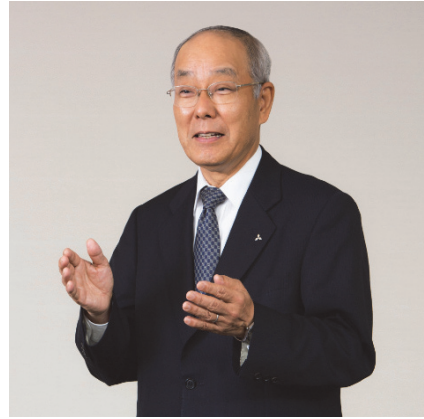


M-FET 特集の発刊に際して

三菱重工フォークリフト&エンジン・ターボ
ホールディングス株式会社
代表取締役社長 前川 篤
Atsushi Maekawa



M-FET 特集の発刊にあたり一言ご挨拶申し上げます。

M-FETでは物流システム、エンジン・エナジー、ターボチャージャの3つの事業を統括しており、我々の使命は“Logistics と Energy の融合”で「喜びと感動を創造する」ことです。最近、この3分野とも市場環境が激しく変化しています。

今回の特集号では、これらの時代の変化に伴う新製品の紹介、課題を解決すべく先端技術を紹介します。

物流分野ではe-commerceの拡大に伴い、物流量が劇的に増大しており、「人手不足対応としても無人化・自動化」「安全運行支援」が課題となっています。

AI機能を有するレーザー方式の無人搬送、IoTを駆使した稼働監視システム、画像認識を利用した人検知システム、RPAを用いたトラブル・システムなどを示します。

エンジン・エナジー事業では電力の自由化・脱炭素社会への大きな流れに伴い、分散電源時代に向けた再生エネルギーを用いたハイブリッド発電、需給調整市場にむけた自家発電装置の新しい価値創造の紹介、AI・IoTを用いた発電用エンジンの予兆診断システムの高度化、船舶の低燃費運行に貢献するスマート・クルージングアシストを示します。

ターボチャージャ事業では「更なる高効率化」「グローバル生産」に加えて「電動化対応」が必須となっており、更なる高効率化への挑戦として、脈動を伴う複雑内部流れの解明、VGターボチャージャの開発、AM(3Dプリンタ)を活用した生産性の改善、重要部品を高品質で製造するタイ工場の紹介、過給技術の電動化などを示します。

一般的にIoT, AI, 画像認識, 音声認識, AM, Roboticsなどの Digitalization の活用が不可欠となってきました。

三菱ロジスネクスト(株)、三菱重工エンジン・ターボチャージャ(株)とも、お客様の事業に貢献できるよう頑張っていきますので、今後ともご支援をよろしくお願い申し上げます。